

2023年世界糖尿病デーin 宮城医療従事者のための講演会

テーマ『糖尿病から宮城の未来を見つめる』

日時：2023年11月19日（日）12：30～16：00

※12：00より開場いたします。糖尿病治療に必要な血糖自己測定器、連続グルコースモニタリング器、ペン型インスリン注入器、持続皮下インスリン注入器などの展示ブースを開設しております。

会場：宮城県歯科医師会館 5階大講堂（仙台市青葉区国分町1丁目5-1）

対象：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師、歯科衛生士など
糖尿病医療に興味のある医療従事者どなたでも

プログラム

開会のあいさつ（12：30～12：35）

細谷 仁憲 先生（宮城県歯科医師会 会長）

講演1（12：35～13：05）

『臍臓・臍島のことをもっと考えよう！もっと知らせよう！』

赤井 裕輝 先生（東北医科薬科大学若林病院 院長）

講演2（13：05～13：35）

『宮城県の小児肥満の現状と糖尿病予防に向けた対策』

鈴木 大 先生（東北大学病院 小児科 助教）

講演3（13：35～14：05）

『糖尿病患者の歯科的対応について』

伊藤 雅之 先生（宮城県歯科医師会 病診連携委員会 委員長）

休憩（14：05～14：25）

講演4（14：25～14：55）

『宮城県の栄養課題と当院の糖尿病多職種連携における管理栄養士の役割』

渥美 淑子 先生（東北大学病院 管理栄養士）

講演5（14：55～15：25）

『医療者のコミュニケーションの力～1型糖尿病歴33年の経験から～』

香川 由美 先生（東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻

医療コミュニケーション学分野 特任研究員）

講演6（15：25～15：55）

『サルコペニア・フレイルが糖尿病患者に及ぼす影響を考える～運動療法の重要性について～』

咲間 優 先生（坂総合病院 地域健康課、坂総合クリニック運動療法センター 係長）

閉会のあいさつ（15：55～16：00）

赤井 裕輝 先生（世界糖尿病デーin 宮城実行委員長）

主催/世界糖尿病デーin 宮城 実行委員会 後援/宮城県医師会・宮城県・仙台市
共催/宮城県糖尿病対策推進会議、宮城県糖尿病協会、宮城県歯科医師会